

かわにし

議会だより

第157号

2024

4.15

いつも
なかよし

小松小学校入学式 P27に関連記事



川西町議会H.P
QRコード

シリーズ広聴「劇団菜の花座」	2
どうなったあの提言 検証評価	6
公共施設長寿命化 今年の予算	10
4人が町政をただす	18
街かどインタビュー	25

近未来の危機感を警告

劇団菜の花座 こそと阿佐ヶ谷！
『明るい未来』の夕焼け小焼け
 作・演出 河原俊雄

2024年
3月30日(土) ▶ 31日(日)

上演時間
 30日 14:00 - 15:30
 19:00 - 20:30
 31日 12:00 - 13:30

料金 2,500円 3,000円

阿佐ヶ谷アートスペースプロット
 〒166-0004 東京都杉並区阿佐ヶ谷1-9-10

社会問題を取り上げた演劇作品



河原 俊雄さん
 東京都出身、元置賜農高教師、高島町在住

河原俊雄は、東京で我々の演劇が受け入れられるか、私が書く台本は地域・地方でなく社会問題を取り扱っており、地方より都会向き、地方より都会向きの演劇とされているため、確認したかった。地方の演劇を知っても

地方演劇の東京進出というところで、町内で活躍する「菜の花座」の皆さんにお話を伺いました。

公演間近の稽古中にお邪魔し、休憩を利用してのインタビューとなりました。座談会形式のインタビューの設定ができませんでしたので、はじめに、東京公演の意気込みなどをお聞きし、次に、演技を通して伝えたいこと、最後に町や議会に対する要望などをお聞きしました。

司会 まず代表の佐藤雄太郎さんに、菜の花座の歴史と自身との関わりをお聞きします。

佐藤雄太郎 プラザ開館の翌年に開校した演劇学校の1期生です。旧町立図書館の付き合いから誘われました。2年間の講義

らいたかったなどが理由です。演目は2つあり、どちらも近未来を描いています。

今回のテーマは
 今、高齢者虐待、安楽死などがクローズアップされています。高齢者はムダなどの高齢者バッシングが始まっているように思います。このことが進めば、優生思想が広がっていく。もう一つは、凍結卵子利用の考えが広がっています。少子化の解決策として、優れた凍結卵子を使うことや、さらにこの卵子を刑務所の女性を代理母に使うのではないかと危惧しています。近未来への警鐘です。

タイトルの「明るい未来」は原発事故で誰もいない双葉町に掲げられていた「明るい未来双葉町」の看板から取りました。最先端の

科学技術の行く先は何を物語っているのかを象徴しているのではないかと。

優秀な人間だけを残し、無駄なものは排除していく風潮に一石を投じられたらと思います。

今後機会を見て上演していきたい。ご覧いただき評価をいただきたいと思えます。せっかく井上ひさしが種を蒔き、私たちが芽を出し枝葉を伸ばしてきました。上手に活用して欲しいです。また認知症サポーター講



高橋 裕子さん
 川西町在住、元保育士

た。年数を数えますと、座員の結婚、出産、転勤、夜間の練習がきついなど、それぞれに生活事情や健康などによる座員の入替えなどで現在に至ります。当初の地域課題・地域密着演劇から、演者の個性を生かした脚本となつていきます。今回は東京公演には行けません、大成功すると確信しています。ぜひ応援してください。

司会 それでは脚本の河原俊雄さんに伺います。今回の上演の意気込みや演目は、

座などでコント担当などの活動もしています。ぜひ使ってください。いすね。

司会 キャストの高橋裕子さんに伺います。

高橋裕子 一昨年、東京の参加願望がありました。メンバースローに断念した経緯があります。2年越しの思いがかなえられました。

東京は河原先生の故郷、お礼のつもりで取り組んでいます。

劇団菜の花座

東京公演に挑戦

演目：『「明るい未来」の夕焼け小焼け』、昔懐かしの近未来二本立て！
 01-寄りそって夜明け
 02-いのちの明日

高島町在住の河原俊雄さんのオリジナル作、演出です。

(劇団菜の花座とは)
 井上ひさしさんが、生まれ故郷に作った「フレンドリープラザ演劇学校」。その卒業生を中心に旗揚げして23年、オリジナル作品主体に活動を続け昨年秋50回目の公演を迎えた。

小さい花がいっぱい集まり、一つの花になる「菜の花」から命名しました。その時期、置賜農高の100周年記念の演劇があり、そのまま継続したいという要望から脚本の河原先生との付き合いが始まりました。当時のメンバーで残っているのは2人だけとなりました。

名前の由来と活動
 小さい花がいっぱい集まり、一つの花になる「菜の花」から命名しました。その時期、置賜農高の100周年記念の演劇があり、そのまま継続したいという要望から脚本の河原先生との付き合いが始まりました。当時のメンバーで残っているのは2人だけとなりました。

た。年数を数えますと、座員の結婚、出産、転勤、夜間の練習がきついなど、それぞれに生活事情や健康などによる座員の入替えなどで現在に至ります。当初の地域課題・地域密着演劇から、演者の個性を生かした脚本となつていきます。今回は東京公演には行けません、大成功すると確信しています。ぜひ応援してください。

司会 それでは脚本の河原俊雄さんに伺います。今回の上演の意気込みや演目は、

た。年数を数えますと、座員の結婚、出産、転勤、夜間の練習がきついなど、それぞれに生活事情や健康などによる座員の入替えなどで現在に至ります。当初の地域課題・地域密着演劇から、演者の個性を生かした脚本となつていきます。今回は東京公演には行けません、大成功すると確信しています。ぜひ応援してください。



佐藤 雄太郎さん
 川西町在住、書店経営

シリーズ 広聴 町が大好き 8

議会では、より多くの町民にご意見を伺い、議会活動の参考にさせていただくと共に、町内の優れた活動を紹介し、多くの方に知ってもらおう活動も行っています。

今回は2024(令和6)年3月30、31日の両日、東京都杉並区「阿佐ヶ谷アートスペースプロット」公演を前に「劇団菜の花座」に、その取り組みの意気込みや演劇を通して訴えたいことなどを伺いました。

地方芸術の地産地消を見せつけたい

自己表現にみがきを

高橋裕子

演劇は中学校の頃から

興味がありうれしくて始めました。その後、職業柄表現することを教えてきたので、自己表現の達成、磨きをか

けたいと思っています。また、悩んだり、落ち込んだ時、演技に集中すると気分が変わります。演劇は奥が深く、踊り、書道、衣装などすべての要素を含んでいます。色々な種を蒔いておけば、年をとっ

てもいろいろなリズムで演じられるような気がします。

今回の演目はセリフが多いので積み重ねの練習が必要ですね。みなさんには是非、井上ひさしの演劇を、広めて欲しいです。

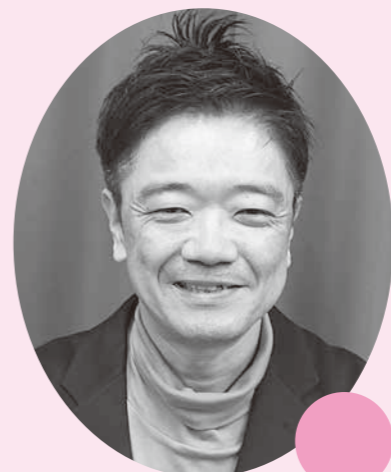
司会 次は、同じ演目で演じられる、阿部利広さんに伺います。

阿部利広さんに伺います。

阿部利広 演劇経験はまだ浅いので色々挑戦してみたいです。東京公演という機会を生かしてみたいですね。

山形の田舎にも表現

阿部 利広さん
米沢市在住、会社経営



東京公演に向け練習に熱が入る



本番さながらのリハーサル

者がいるんだということアピールしたい、地方からの発信として、そこそこでなく、きつちり表現してきたいです。有名な作家の作品でなく、地方の作家が地方で書き、地方から演者が発信していくというか、地方芸術の地産地消を見せつけたいと思っています。

都会の方にも面白い

テーマは、田舎は良いことも悪いことも物事が進んでいる。このことを田舎の脚本家が書くことはとても重要です。内容は面白いし都会の方にも見ごたえある内容です。近未来を扱っており、もしか

司会 もう一つの演目に出演の3人に伺います。

鈴木和子 緊張でつぶれそうです。シニア演劇学校から始め11年がたちま

して5年後に起こっていることかもしれない。

私は東日本大震災で山形に自主避難してきました。10年間置賜にお世話になっていきます。コロナ以降社会の歯車が変わった気がします。私たちが活用していただき、地域を盛り上げられたらいいですね。

た。シニア演劇時代は全国大会もあり、仙台福岡、岩手、秋田などにも公演に行きました。が東京は初めてです。菜の花座の公演はシニア大会も含め50回の公演となりました。メンバーの若手から声かけがあり演劇祭に参加することになりました。脚本は全部河原先生の書き下ろしで上演しています。今回は2本立てで公演します。

代役ながら精いっぱい努力

急な代役でゴールに

鈴木 和子さん
白鷹町在住、元教師



たどりつけるかとても心配です。若手の演者の足を引っ張らないようにしたいですね。

川西出身の方の予約も入っているようでぜひ期待に応えたいと思います。

演劇を通してまちづくりができるといいですね。

岩倉美穂

東京公演のホールは観客とすごく近いので、豊かな感情表現を感じてもらいたいし、その反応にも期待しています。

40歳過ぎたところに、このまま人生終わらせたくないと思いついて入座しました。福島に住んでいました。震災で白鷹に疎開、福島に通って住んでいます。ボクシングをやっており、すぐ試合なので、顔だけは注意したいです。リングに立つ時とステー

本物の演劇を見せたい

河原演劇は先見性があり、数年後にわかるこれから起こりうる社会問題を提起しているとても意味深いです。井上ひさしの生まれた町からやってきた本物の演劇を見せつけたいです。

町の方には演劇を盛り上げてもらいたいですね。

菅万里奈

「いのちの明日」に出演します。昨年の公演にプラスした台本で、

河原演劇の先見性、数年後にわかる



岩倉 美穂さん
米沢市在住、会社経営

菅万里奈さん
長井市在住、パティシエを目指す



菅 万里奈さん
長井市在住、パティシエを目指す

私たちに身近に感じる近未来を描いており、多くの方に見てもらいたいですね。

置賜農高の演劇部出身です。よく杉並区での公演を経験しました。私にとって杉並は演劇の聖地です。公演内容は優生人口の増加をテーマにしており、優れた遺伝子を持ったものだけが残れるという危機感を感じてもらいたいです。

演劇はチャレンジです。年齢に関係なく挑戦できます。起こるかもしれない公演前となりました。

(インタビュー、編集とも、発行都合により公演前となりました。)

次は政策検証

きびしい検証 評価にはばらつき

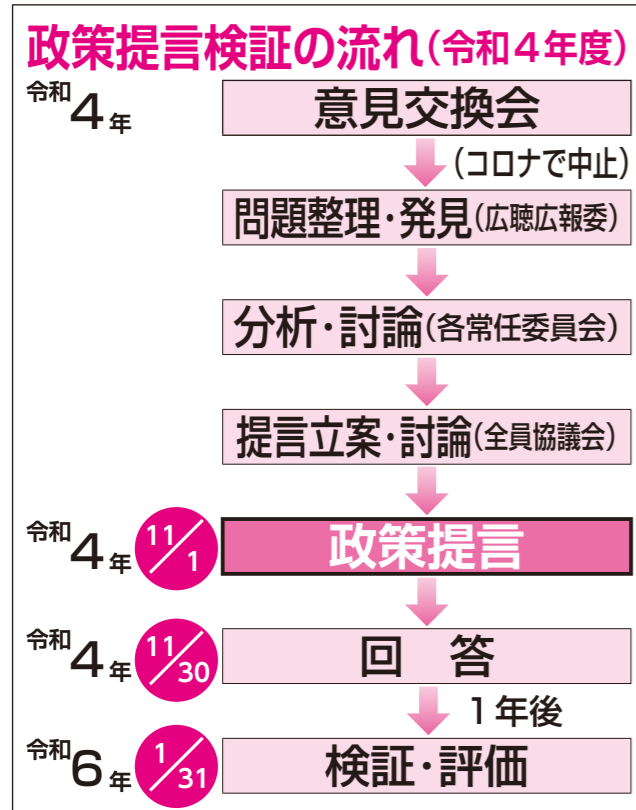
令和4年度政策を 検証・評価

3月19日、3月定例会最終日に、令和4年度政策提言検証評価報告書が井上議長から原田町長に手渡された。平成25年5月に制定・施行した、議会基本条例では「町民参加の拡大」「政策提言」の二つの目標を掲げ、これを具現化するため町民との意見交換会を実施し、その意見を踏まえた政策提言の実現を求めることにしていた。しかし、コロナ感染の影響で意見交換会が開催できず、各テーマについては各議員が日ごろの活動で町民の方々から意見をいただいていることを各常任委員会で議論し、提言として取りまとめたもの。

10回目の政策検証となるが、意見交換会が開催できないこともあって、意見の吸い上げが十分できないままの提言が続いている。全体的な予算配分や首長の政策方針に対して、議会の総合的な検証評価となる。
中長期の政策は成果が見えにくいといった点でも評価が低くなるが、それでも確かに進んでいる。



議会評価を施策に生かせ

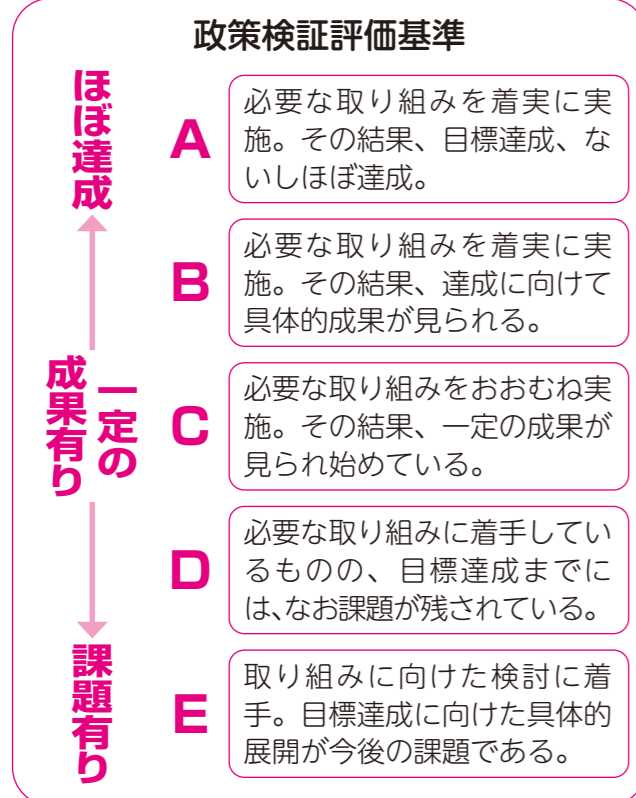


議会は、町の政策決定から実施の過程で多面的に関わり最終的に重要な意思決定を行う機関である。
実際には、多くの政策は町が計画して議会に提案され、質疑、修正等を通して決定される。
また議会は、執行機関の行財政運営や事業が適正に公平・効率的に実行されているか監視する機関でもある。

川西独自の検証システム
本議会では「川西町議会基本条例」を制定し、町当局に政策提言を行い、さらに1年後検証・評価を行ってきた。
当初検証・評価のシステムはなく、先進事例もないため、川西町議会が全国に先駆けて独自に考案し、改良改善を重ねてきた。

1年後の到達点を5段階評価
具体的な評価方法は令和4年11月の町長からの回答書をもとに各常任委員会で検証を行った。
検証基準は次のとおりである。

- ① 政策を必要とする背景
 - ② 提案に至るまでの経緯
 - ③ 町民参加の有無およびその内容
 - ④ ほかの自治体の類似する政策との比較
 - ⑤ 総合計画における位置づけ
 - ⑥ 財政的な裏付け
 - ⑦ 将来にわたる政策などの効果とコスト
- 担当課から回答後1年の施策実施状況の聴き取りを行い、その後各議員が5段階評価を行う。全議員の平均点が評価となる。
さらに広聴広報常任委員会にて整理・検討を行い、全員協議会などに諮り、正式な報告書となる。
提言後1年では成果が出にくい施策も多く高評価が出にくい面もあるが、当面はこの独自のシステムで検証を行う。
評価基準は左表。評価基準日は、令和6年1月31日現在。



提言 1 安全・安心なまちづくり

1 危機管理体制の再検討と消防団活動の充実を図ること

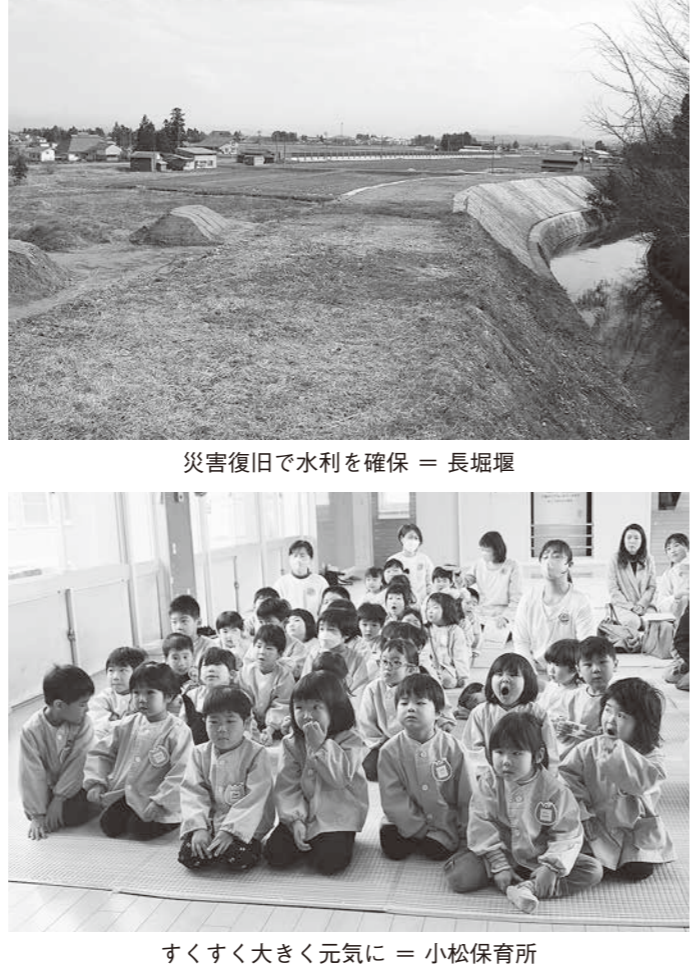
回答 浸水想定区域を対象とした説明会の開催、避難場所や各地区交流センターへの災害備蓄品の配備、要支援者の個別避難計画作成等を進め災害時を想定した体制強化に努める。
詳細な情報を活用したハザードマップの取り組みを進める。
消防団は、車両導入で機動力増強・再編等を進め、持続可能な組織体制に努めている。

検証評価 自然災害が頻発化・激甚化し、地域防災力の重要性が高まっている中で、避難所の設置運営は課題が残る。また、自主防災組織に防災士を配置するなど積極的な支援を求める。
消防団は、団員確保が課題。十分な活動が行われるよう努めること。

2 自治会における諸問題を調査分析し、多様な支援体制を整えること

回答 自治会における諸問題は、単位となる世帯や人口減少、高齢化による役員のなり手不足等、自治会の維持運営が困難になる例が生じていると認識。
自治会組織は町づくりの基礎であるため、社会状況の変化と住民ニーズを的確に把握し、引き続き組織の活性化をはじめ、各地域の特性に合った支援の調査研究を続け、対応したい。

検証評価 自治会の存続に向けた行政側からのアプローチが足りておらず、役員のなり手不足や集落の維持そのものも低下しつつある。それらの課題を受けて専門的な知見のある第三者を含めた検討を行うこと。



1 関係機関・団体と連携を強化し、被害防止策を行うこと

回答 農業用施設の被害防止に当たっては、日常的な点検活動を中心とした維持管理と経年劣化対策が必要であり、施設を管理する農業者や土地改良区、指導機関である県や土地改良連合会等と連携を深め、さらに農業用施設の強靱化を図る等適切な対策に努めていく。

検証評価 農業施設に対する復旧工事が概ね完了したことは評価できる。
被害規模が大きい箇所についても、予定通り工事が完了するよう、県および関係機関と連携して進めること。

提言 2 計画的な公共施設の管理と適正な財政運営

1 公共施設等総合管理計画の適正な執行に努めること

回答 令和13年までの計画期間内で令和3年度当初の床面積から8%削減することを目標。計画の確実な推進と目標達成に向け、関係各課で施設の状態や課題の把握に努め、全庁的に情報共有しながら、計画の適正執行に努める。

検証評価 幼児施設・学校施設の大規模改修については、少子化を考慮し、現状に合った計画の見直しを図り、今後の財政状況を考慮していくべきである。
また、有利な財源の検討をすると共に、使用できない施設の除却等を進めること。

2 メディカルタウン及び地域振興拠点整備の適正な財源確保と財政運営を行うこと

回答 両事業とも大型プロジェクトであり、地方創生推進交付金をはじめとした国・県の交付金等、有利な財源について研究を進め、活用を検討するとともに、地方債の償還見通しを含めた財政計画により、適正な財政運営を図っていく。

検証評価 メディカルタウンは、概ね計画通りに進捗している。引き続き、適正な財源確保に努めること。
地域振興拠点整備は、多額の財政負担が生じる恐れがある。適正な財政運営を行い、住民サービスの低下を招かないこと。

3 中心市街地活性化のランドデザインを早急に示すこと

回答 旧庁舎跡地を新たに「にぎわいの丘」と位置づけ、地域振興拠点施設の整備を進めている。
アンケート調査結果を十分に踏まえたうえで、ランドデザインを構築する取り組みを進めていく。

検証評価 にぎわいの創出を具体的に進めることが必要であり、中心市街地の在り方について、明確に示していくべきである。

1 保護者負担が生じないよう町で対応すること。また、保育料の完全無償化に向け県に働きかけること

回答 本事業については、県が子育て世代の負担軽減を目的として支援を行うものであり、本町としても事業の趣旨に則り国の保育料無償化施策に含まれない所得階層の第3階層および第4階層の無償化に取り組んでいる。
国・県に対しては、本提言を含めた子育て支援全般に渡り、さまざまな機会をとらえ協議、要望を行っており、今後も継続していく。

検証評価 段階的に無償化されていることは評価できる。早期に全階層を完全無償化すること。

提言 4 子育て世代への支援の拡充

1 農業関係団体等に対する支援体制を整えること

回答 課題となっている人材確保にあたっては、農業全体の担い手不足が根底にあることから、農業担い手の発掘、育成に引き続き努めていく。
農事実行組合等農業関係団体については、現状を踏まえ、今後地域農業が十分に機能し得る枠組について、各地域の方々から幅広く意見を聞くとともに、山形おきたま農業協同組合等、農業関係団体とも連携を図りながら検討していく。

検証評価 高齢者、離農者が増える中、農業全体が担い手不足であり、農業関係団体に対する支援も含め、町独自のプランを構築し実効性のある支援に努めること。

提言 5 持続可能な農業の実現に向けた支援

次は3月定例会

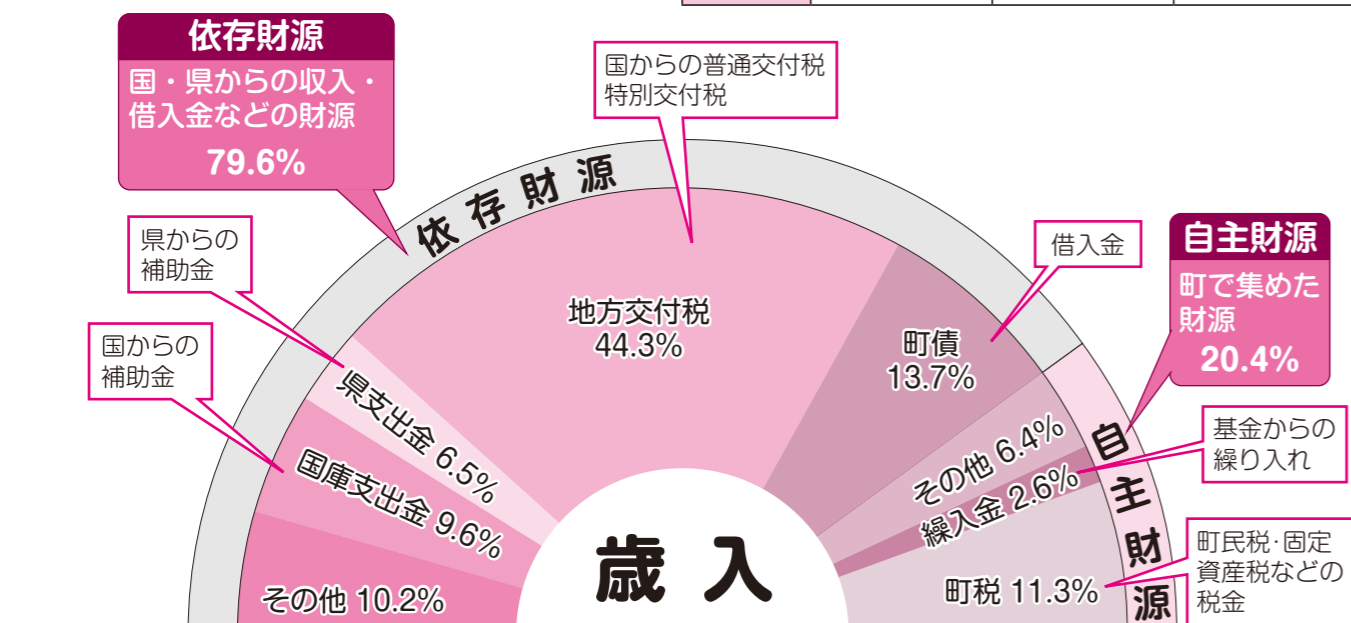
「最小の経費で最大の成果」を目指す

3月
定例会

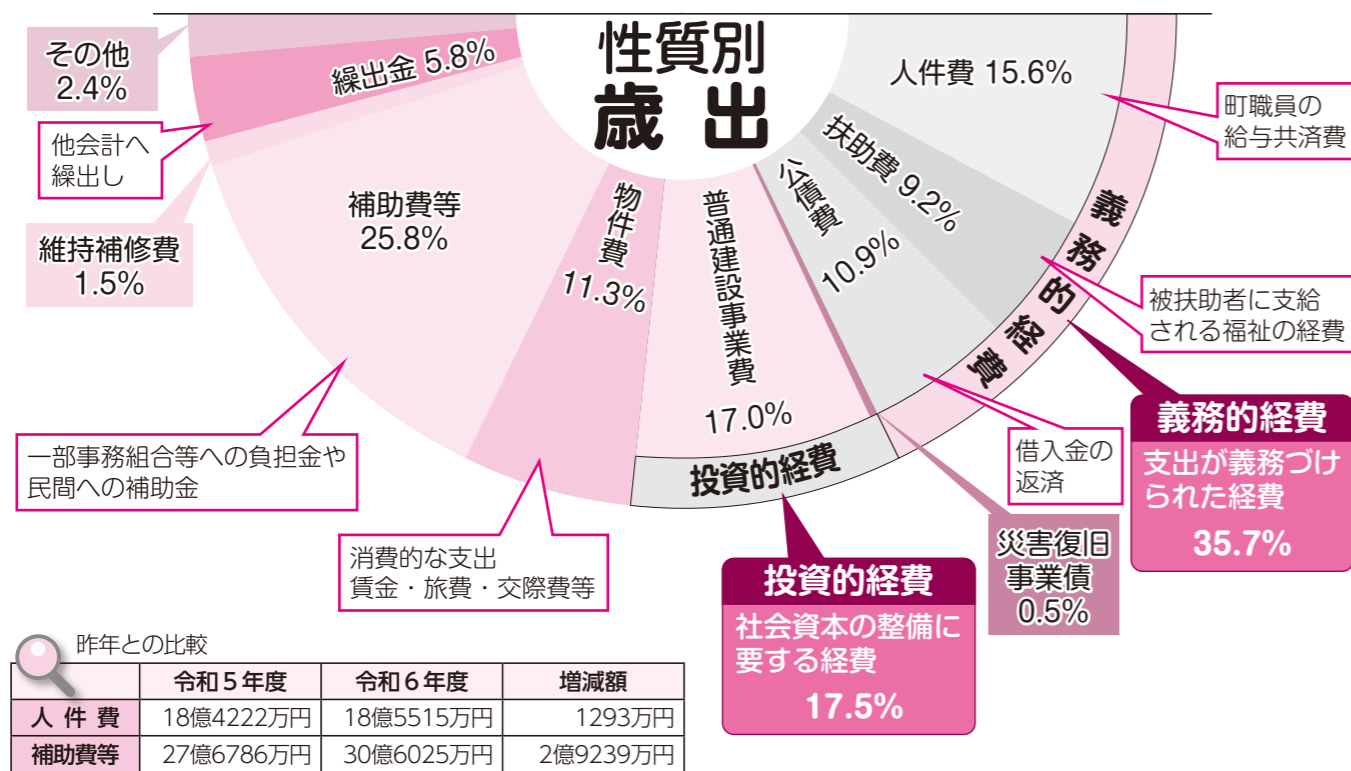
予算の内訳

昨年との比較

	令和5年度	令和6年度	増減額
地方交付税	53億6000万円	52億6000万円	▲1億円
町債(借入金)	13億4690万円	16億2610万円	2億7920万円



一般会計 118億8000万円



昨年との比較

	令和5年度	令和6年度	増減額
人件費	18億4222万円	18億5515万円	1293万円
補助費等	27億6786万円	30億6025万円	2億9239万円

令和6年度一般会計予算の特徴

- 118億8000万円で前年対比4.6パーセント増。
- 投資的経費は、橋梁長寿命化修繕整備事業、ため池総合(鏡沼)整備事業、川西中学校長寿命化整備事業、フレンドリープラザ施設整備など前年対比44.3パーセント増の20億7948万円。
- 公債費(借入金返済)は、前年対比0.6パーセント減の12億9881万円。
- 主な事業は、まちなかテラス整備事業、ふるさと納税事業、メディカルタウン整備事業など

令和6年度一般会計の総額は、118億8000万円、前年度対比4.6パーセント増となった。川西中学校長寿命化事業、フレンドリープラザ施設整備、中心市街地活性化の核である「川西まちなかテラス」(地域振興拠点施設)の整備、都市計画マスタープランの見直しなどで増加となった。

歳入歳出の均衡化
町長は施政方針で、持続的なまちづくりを推進するため適正な町税等の収納や積極的な国・県の補助金の確保、ふるさと納税の拡大などで歳入確保を図る。併せて事業の精査や事務事業の改善等、歳出改革に取り組み、歳入歳出の均衡を図ると述べた。

本町の最大財源である地方交付税は、全国規模総額1.7%の増額の見込みだが、大幅な増加は期待できない。また、各種基金の残高が乏しいなど、厳しい財政状況にある。

公共施設長寿命化に重点

3月定例会のあらまし

3月定例会が、3月1日から19日までの19日間の会期で開催された。

第1日目に、川西町固定資産評価審査委員会委員の選任、人権擁護委員の推薦の人事案件2件を可決。条例案11件、令和6年度施政方針の説明、令和5年度各会計補正予算4議案、令和6年度会計予算7議案を一括上提した。

第4日目に4人の議員が一般質問を行い、水田の水張り問題や公立置賜川西診療所整備についてなどの問題で町政をたじた。第5日目に本会議を開き、第1日目に一括上提した予算案に対し総括質疑を行い、常任委員会

と予算特別委員会に付託した。

第6日目を以降、常任委員会、予算特別委員会分科会を開催し、各議案を審議した。

最終日に、予算特別委員会の採決後、付託された令和5年度補正予算4議案、令和6年度各会計予算7議案、令和6年度一般会計補正予算、条例11件を原案通り可決した。

議員発議により、広聴広報常任委員および置賜広域行政事務組合議会議員の選任、川西町議会の請負の状況の公表に関する条例、高橋輝行議員に対する辞職勧告決議が可決された。今定例会の傍聴者は15人だった。

新年度に期待 私もひとこと

中心市街地の活性化を目指せ

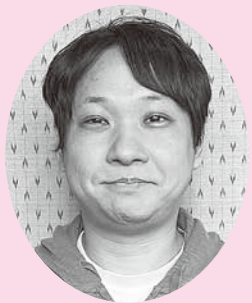


地区事業を推進します

小松地区
交流センターのみなさん
加藤 健吉さん
小室 秀義さん
八嶋 卓さん
大河原 智子さん
寒河江 千恵子さん

中心市街地活性化に向けて、「川西まちなかテラス」の敷地造成が完了し、本体工事に入ります。いよいよ目に見えた形で工事が進むとワクワクします。地区センター事業は、場所を変えながらの展開でしたので、地区住民も事務局も手間がかかり苦労しました。人が集まりやすく何かが生まれる場所を目指していきたいですね。

賑わいある施設を望む



小松地区
横山 喜史 さん

避難所としての機能もあるので、町民が使いやすい施設になってほしいです。



飯豊連峰をイメージした塀 = 農協側から

「川西まちなかテラス」が建設されたら、人が集まり子どもが遊べる施設にしてほしい。各種イベントを開催して、賑わいのある施設を望みます。施設の中で菓子や飲み物を提供する場所があれば長時間滞在でき賑やかにしたいと思います。

安心できる川西診療所に



小松地区
小林 美雪 さん

川西診療所は町民の医療を担う重要な施設です。現在、老朽化が進み、とても不便な状態です。また、駐車場も狭く冬期間は特に大変です。一刻も早い改修をお願いしたいものです。



老朽化で不安 = 川西診療所

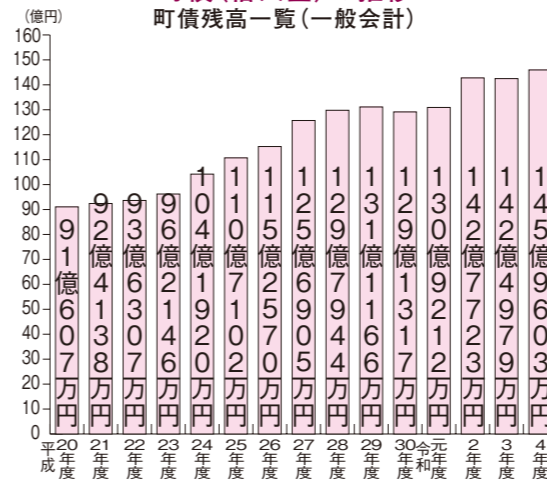
令和6年度各会計予算

会計別	歳入歳出予算	議決の内容
一般会計	118億8000万円	全員賛成により可決
国民健康保険事業特別会計	19億6957万円	賛成多数により可決(反対2)
介護保険事業特別会計	20億6791万円	賛成多数により可決(反対2)
後期高齢者医療特別会計	2億627万円	賛成多数により可決(反対2)

企業会計	収入	支出	議決の内容	
水道事業会計	収益的	4億5857万円	4億4685万円	全員賛成により可決
	資本的	5800万円	2億2506万円	
下水道事業会計	収益的	4億7323万円	3億5256万円	全員賛成により可決
	資本的	5659万円	2億9837万円	
農業集落排水事業会計	収益的	1億6314万円	2億5984万円	全員賛成により可決
	資本的	1045万円	5611万円	

ここが知りたい

町債(借入金)の推移
町債残高一覧(一般会計)



議会 会成 議構

議員辞職

2月29日付で、町議会議員茂木晶氏から辞職願が出され、同日付で、井上晃一議長が受理、議員辞職が許可された。

なお、議席番号1番は補充される(議員補欠選挙後)まで欠員となる。

このことにより議会の構成が一部変更となり、次のようになった。

広聴広報常任委員

寒河江 司 議員

置賜広域行政事務組合 議会議員

寒河江 司 議員

今年が目玉
ピックアップ
アップ

川西まちなかテラス(地域振興拠点整備)
2億1976万円

旧役場庁舎跡地の敷地造成が終了し、令和7年完成、8年稼働に向け、本格工事が始まる。
本年度は、本体工事および地下水利用設備(無散水融雪用)などの2カ年工事が始まる。

フレンドリープラザ記念事業および施設整備事業
5186万円

フレンドリープラザ開館30周年を迎え、こまつ座公演・記念シンポジウムなどの記念事業を開催する。
また、近年、本体屋根の傷みが目立つため、塗装修繕工事による長寿命化を図り、川西町の文化振興の発信拠点として整備する。

川西中学校長寿命化整備事業
7億7389万円

建設から40年経過し、老朽化による雨漏りなどが目立ち、全面的な改修を行う。また水道・電気設備などの点検・補修も行う。
生徒の学習・活動に不安のない環境をつくる。なお、2年間の工事で総額22億円ほどとなる。

次は6年度予算

6年度 予算

第1分科会 総務文教

川西中学校の長寿命
化工事と「川西まちな
かテラス」整備工事が
いよいよ始まる。

「川西まちなかテラ
ス」は旧役場跡地に計
画されている施設であ
る。
整備にあたり施設の
機能や運営等をにぎわ
いづくり検討委員会等
で協議されてきた。6
年度の当初予算は、2
億1976万円。



長寿命化に向けた取り組みがなされる = 川西中学校

「川西まちなかテラス」「川西中長寿命化」 施設整備が本格化へ

「川西まちなかテラ
ス」は旧役場跡地に計
画されている施設であ
る。
整備にあたり施設の
機能や運営等をにぎわ
いづくり検討委員会等
で協議されてきた。6
年度の当初予算は、2
億1976万円。

主な質疑

問 中学校長寿命化
整備の内容は。

令和6年、7年
の2カ年で取り
組むものであり、その
1年目の事業である。
事業規模が大き
く、適切な歳入
確保を図り事業を推進
すること。

主な質疑

問 DX推進事業の
主なものは。

生成AIについ
ては、セキュリティ
対策や適正な運用
管理規定を構築したう
えで、行政文書の挨拶
文や企画提案等、事務
事業の補完として有効
に活用していく。

問 置賜農業高等学
校連携推進事業
は。

置賜農業高等学
校との連携協定
に基づく補助金や資格
取得の支援である。
学校の魅力化に
向けて継続した
支援を行うこと。

問 本間喜一奨学金
の給付をはじめ、
愛知大学との連携・協
力に関する協定に基づ
く交流事業である。

置賜農業高等学
校との交流を促
進し、同大学への進学
実績につながる取り組
みとする。

問 消防施設等整備
事業は。

資機材搬送車4
台を整備する。
搬送車の格納ス
ペースを考慮し
計画的な事業推進を行
うこと。



置賜農高による地域農業推進研究

第2分科会 産業厚生

ささえあいの丘構想 川西診療所整備検討に入る

公立置賜川西診療所
の整備検討が行われて
いる。同施設は老朽化
が進み維持管理にも支
障が生じている。

平成28年に第5次川
西町総合計画に川西診
療所施設整備の促進が
明記され、令和3年に
検討委員会を設置し協
議を続けてきた。目指
すべき診療所の姿とし
て、本町の公的医療機
関として町民の生命を
守る「町民の家庭医」
とするとしている。

さらなる働きかけを行
うこと。

把握し対応する予定で
ある。

る子育て支援センター
とは異なり、母子健康
手帳交付等の母子保健
と児童虐待対応等の児
童福祉を一体的に相談
支援する機関である。

問 G*P 認証取得
強化支援事業の
内容は。

公立置賜総合病院で
は、サテライト医療施
設として、南陽病院、
長井病院はすでに整備
を完了している。

令和6年度の新
型コロナウイルス
スワクチン接種費用は
個人負担となり、国、
近隣自治体の動向等を

接種者の負担軽
減に努めること。
こども家庭セン
ターは令和6年
度から開設するもので
あり、現在設置してい
ること。

二つのセンター
の役割を町民に
分かりやすく周知する
こと。

町内GAP認証
取得者を増加さ
せるため、引き続き取
得費用の支援を行うこ
と。

問 町道舗装補修工
事優先順位は。



ふるさと納税返礼品人気No1



GAP認証、施設の研修

果に基づき決定する。
多くの要望に対
応するため、よ
り一層の進捗に努める
こと。

次は6年度予算総括質疑

6年度予算

総括質疑



行財政改革の中身は何か

神村 建二 議員

神村 令和6年度の施政方針が示され、財政の健全な運営が期待されている。厳しい財政のなか、施政方針で示された行財政改革について、その中身がどのようなものであるか伺いたい。

町長 行財政改革については、中長期的ないしは、中長期的な財政見通しのもと、①コンパクトな経営体②職員の人材育成③業務のプロセスの見直し④DX（デジタルトランスフォーメーション）⑤GX（グリーン・トランスフォーメーション）などこれらの視点重視で取り組んでいく。

公共施設管理計画は

鈴木 幸廣 議員

鈴木 地域振興拠点施設の建設や川西中学校の大規模改修など大型事業が進められ、今後川西診療所の建替えが予定されているが、公共施設の整備等に変更が生じた際、その内容が公共施設の管理計画に反映され、適正に管理されるか。

町長 公共施設の整備内容等に変更があった際、その都度「公共施設等総合管理計画」を変更するなど見直しを図りながら、公共施設の適正管理に努めていく。

3月定例会の議決状況

議会基本条例の規定により賛否の分かれたもののみ、各議員の議案に対する賛否状況を報告する。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
議員名		鈴木 孝之	寒河江 寿樹	遠藤 明子	渡部 秀一	寒河江 司	吉村 徹	鈴木 幸廣	神村 建二	橋本 欣一	高橋 輝行	伊藤 進	井上 晃一
議第23号川西町介護保険条例の一部を改正する条例の制定		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
議第8号令和6年度川西町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
議第9号令和6年度川西町介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
議第10号令和6年度川西町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	
発議第4号高橋輝行議員に対する議員辞職勧告決議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	除斥	○	

他の議案はすべて全員賛成でした。
○は賛成、×は反対、－は欠席。議長は賛否に加わらない。

基金と保険料のバランスは

橋本 欣一 議員

橋本 特別会計の基金が乏しくなっている。特に、国保、介護会計は、基金を取り崩しての保険料の引き上げ抑制は、町民にとっては保険料の負担軽減となる。

一方では、急激な保険料の引き上げも予想

町長 健康づくりで医療費の軽減を図り、医療・介護給付のバランスを見ながら、できるだけ負担の少ない保険料に設定していきたい。

人事

条例

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

令和6年3月31日で任期満了となるため提案され、同意した。

渡部 秀子氏 (再任) (中小松) 全員賛成により同意

人権擁護委員推薦

法務大臣より推薦依頼があったので、議会の意見を求めるもの。

川崎 輝美氏 (新任) (上小松) 全員賛成により同意

令和6年4月1日

会計年度任用職員給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正

内容 (第1条) 会計年度任用職員に勤勉手当の支給が可能となり、支給するため改正する。(第2条) 育児休業中の会計年度任用職員も、一般職員同様に勤勉手当を支給する。(第3条) 引用条項の条ずれに伴い改正する。

施行期日

令和6年4月1日

川西町体育施設条例の一部を改正する条例

令和6年4月1日

体育施設使用料について、近隣市町の類似

介護保険料の比較表

段階	改正前 保険料 (年額：円)	改正後 保険料 (年額：円)
第1段階	35,400	32,500
第2段階	53,100	49,320
第3段階	53,100	49,680
第4段階	63,720	64,800
第5段階 (基準額)	70,800	72,000
第6段階	84,960	86,400
第7段階	92,040	93,600
第8段階	106,200	108,000
第9段階	120,360	122,400
第10段階		136,800
第11段階		151,200
第12段階		165,600
第13段階		172,800

令和6年4月1日

賛成多数により可決 (反対2)

保険料の第1段階から第3段階までの減額賦課の額を引き下げる。(附則第14条関係)

段階	改正前 保険料 (年額：円)	改正後 保険料 (年額：円)
第1段階	21,240	20,520
第2段階	35,400	34,920
第3段階	49,560	49,320

合理的配慮の具体例

物理的環境への配慮 (例：肢体不自由)
飲食店で車椅子のまま着席したい。

意思疎通への配慮 (例：弱視難聴)
【障害のある人からの申し出】
難聴のため筆談によるコミュニケーションを希望したが、弱視でもあるため細いペンや小さな文字では読みづらい。

介護保険料引き上げへ

介護保険料改正

介護保険法改正および第10次川西町高齢者保健福祉計画・第9期川西町介護保険事業計画の策定に伴い、条例を改正する。

所得階層別保険料の第9段階を第13段階へ多段階化し保険料の基準額を改定、各段階の保険料も改定する。

令和6年4月1日

賛成多数により可決 (反対2)

介護関係条例改正

川西町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定。

他介護関連条例3議案。

令和6年4月1日

賛成多数により可決 (反対2)

介護関係条例改正

障がいや理由とする差別の解消の推進に関する法律の一部改正に伴い、事業者による社会的障壁の除去の実施にかかる合理的配慮の提供が令和6年4月1日から義務化されることから、本条例の改正をする。

令和6年4月1日

賛成多数により可決 (反対2)

次は一般質問

農業

5年に一度の水田水張り問題は

町長 — 令和8年度までの実施の周知を図る

鈴木 水田水張り問題について、プロジェクト会議の方向性、本町の考え方は。農業者の方々へブロックローテーション等の技術的な対応方法の情報提供を行いながら、令和8年度までに水稲の作付けまたは水張りを実施いただくとともに、それ以降も5年に1度の水稲の作付けまたは水張りを継続していただくよう、十分な周知を図っていく。

町長 農業者の方々にブロックローテーション等の技術的な対応方法の情報提供を行いながら、令和8年度までに水稲の作付けまたは水張りを実施いただくとともに、それ以降も5年に1度の水稲の作付けまたは水張りを継続していただくよう、十分な周知を図っていく。

鈴木 畑地化事業の課題として、畑地化事業の対象となった圃場では、5年間の申請時の作物を作付けすることが要件となっている。その間、定着促進支援として交付金が交付されるが、その後は水田活用交付金の交付対象となるため、畑地化事業取り組み後の収益確保が課題であると捉えている。

町長 畑地化事業の申請圃場に借入地が含まれる場合は、地権者の同意を得た上で申請となり、地権者と耕作者との認識の違い、畑地化事業5年後の水田活用の交付対象外になってからの解約によるトラブル、次の借り手が見つからない等の問題が考えられ、地権者と耕作者の双方の合意が必要であると考えている。

鈴木 借入れ地の場合は、畑地化事業への取り組みに当たっては、現在進めている地域計画策定の中で、将来の農地保全の観点から十分に検討する必要があると考えている。

その他 スマート農業、ふるさと納税の実績と今後、基盤整備事業の進捗状況等、今後の取り組みの質問。



鈴木孝之 議員



排水対策した転作地の水張り問題が課題

町政をただす



4人の議員がするどく一般質問

定例会第2日目に一般質問が行われ、4人の議員が町政について質問しました。(発言順)に掲載します。

P19	鈴木 孝之 議員	<ul style="list-style-type: none"> ① 2026水田水張り問題 ② スマート農業への取り組み及び町独自の支援体制 ③ 有機農業の取り組み状況 ④ ふるさと納税の実績と今後の取り組み ⑤ 基盤整備事業の進捗状況
P20	吉村 徹 議員	<ul style="list-style-type: none"> ① 能登半島地震 ② 再生可能エネルギー ③ 地区公民館から交流センターへの移行
P21	遠藤 明子 議員	<ul style="list-style-type: none"> ① 介護保険事業と地域住民の支え合い ② 子宮頸がんワクチン(HPVワクチン)接種 ③ 部活動の地域移行の進捗状況
P22	橋本 欣一 議員	<ul style="list-style-type: none"> ① 川西町地域防災計画 ② 医療と介護、その拠点

一般質問は、議会ホームページの録画中継によって見るすることができます。(https://www.town.kawanishi.yamagata.jp) ①抜きの数字は掲載された質問。それ以外は誌面の都合により掲載できなかったもの。

まちの未来が見える(3月定例会の傍聴者は15人) 議会傍聴においでください 次回定例会は6月です

どなたでも傍聴できます(事前連絡は不要です。役場3階においでください) 定例会本会議、予算特別委員会はNCV、インターネットで生中継。議会フェイスブックもご覧ください。



福祉

今後の生活支援事業の進め方をどうするか

町長 一 住民連携の輪の広がりを強めていく

遠藤 近い将来の高齢化社会を見据え、地域包括支援センターの役割は今後ますます重要である。介護保険以外のサービスの向上策が大事だと考える。関係者のスキルアップや住民参画が急がれるが、その対策は。

町長 介護保険以外のサービスの向上については、生活支援ガイドブックを作成し、効果的サービスの提供となるよう活用している。

また、関係機関のネットワーク体制を強化し、多くの地域住民が関わりを持ち、連携の輪の広がりを強めていく。

遠藤 訪問介護担い手の確保は

町長 本町の社会福祉協議会の状況は、マンパワーの確保がなされていて、安定的なサービス提供を頂いている。

遠藤 訪問介護の担い手不足が課題となっているが、社会福祉協議会に対しての支援強化が必要ではないか。

町長 本町の社会福祉協議会の状況は、マンパワーの確保がなされていて、安定的なサービス提供を頂いている。

遠藤 訪問介護の担い手不足が課題となっているが、社会福祉協議会に対しての支援強化が必要ではないか。

町長 副反応の影響により接種勧奨を一時差し控えていたが、安全性が認められ、公費により平成9年から平成18年度生まれの女性を対象に定期接種を実施。ほぼ全国平均を上回っている。

遠藤 男性への接種も可能であり、男女共に無料で接種を行っている自治体もある。本町でも、積極的に接種してはどうか。

町長 令和6年度、中学生親子を対象に講演会を開催し、啓蒙普及とワクチン接種を呼びかける。男性の接種については、国、



遠藤明子 議員



生活支援の力強い味方 = 介護ヘルパー

一般質問

震災支援

本町の能登半島地震への支援は

町長 一 職員派遣や義援金を募っている

町長 本町では、羽越水害や最近の台風、豪雨等の被害を受ける中で、全国からの支援を頂きながら復興、復旧が行われてきた。

このたびの能登半島地震の被災地には、長期にわたっての支援が必要であり、本町での支援に対する取り組みは。

体等から多くの応援をいただいたことに感謝しており、県の派遣要請に積極的に参画し、2人の町職員の派遣を行っている。

町長 支援については、義援金による支援が求められていると考えるが、どのように取り組まれているか。

山林売買の状況は

町長 玉庭地区などに対し、バイオマス発電事業者による山林売買が進められているが、どのように捉えられているか。

町長 再生可能エネルギー発電等を主要事業としている民間

事業者が米沢市内にバイオマス発電所を計画している。木材を消費するだけでなく、伐採後には植林を行い、森林再生サイクルを形成していく計画となっている。

町長 皆伐によりさまざまな災害が心配される。町として災害防止などについての業者への指導は。

町長 本町では令和4年8月豪雨において、町民の生活支援のため自治体や関係団

体等から多くの応援をいただいたことに感謝しており、県の派遣要請に積極的に参画し、2人の町職員の派遣を行っている。

町長 支援については、義援金による支援が求められていると考えるが、どのように取り組まれているか。

山林売買の状況は

町長 玉庭地区などに対し、バイオマス発電事業者による山林売買が進められているが、どのように捉えられているか。

町長 再生可能エネルギー発電等を主要事業としている民間

事業者が米沢市内にバイオマス発電所を計画している。木材を消費するだけでなく、伐採後には植林を行い、森林再生サイクルを形成していく計画となっている。

町長 皆伐によりさまざまな災害が心配される。町として災害防止などについての業者への指導は。

目的変更により地域に影響が出ないよう、県が強く指導監督することになる。

町長 町民の皆さんが「自分ごと」として考えていただきたいとの思いで、この間、「地域づくり」や「まちづくり」に懸命に取り組んできた。この20年間の地域づくりにおける評価は、町民の皆さんや議員の皆さんに委ねたい。

近隣自治体の動向を注視する。

町長 部活動の地域移行の進捗状況は、国では期限を定めず、令和7年



広がる善意の輪

一般質問

防災計画 町長ー最新の計画としたい



橋本欣一 議員

橋本 能登半島地震の被害状況から、川西町地域防災計画で計画された必要な設備、資機材の整備状況はどうか。

町長 計画では防火水槽や、消火栓の改修、消防団ポンプ庫、消防ポンプ自動車、可搬ポンプなどの消防関係の整備を進めており、さらに、自主防災組織に対する資機材の配備や電源確保のための発

電機の配備など、地区防災力の強化を図ってきた。

橋本 能登半島地震では、水道の断水が長期間となり、トイレなど衛生面での支障がクローズアップされ

ている。川西町は県企業局置賜広域水道からの受水であり、受水管路の途中破損があった場合、全町で断水となる。他に水源確保は考えないか。

町長 町内の水道受水管路は、平成30年に耐震化が完了している。また、基幹管路の耐震化率は24・5%となっており、耐震化交付金などで更新していく。公立置賜総合病

院では長井市からの供給により、有事の際も診療できる体制になっている。

橋本 町内の広域水道は耐震化されているが、その上流では未対応である、広域的供給網により水源確保の検討を進めるべきだ。



送水管の耐震化工事 = 八幡原地内県道244号

計画の策定が進められている。具体的な建設候補地も示されている。診療と訪問看護・介護の拠点としての位置づけだが、その中心の、24時間365日対応の訪問医療体制は、医療スタッフの過重労働などで難しいのでは。

橋本 公立置賜川西診療所の施設整備は

社会福祉協議会の事務所・機能もどうしているのか。

町長 現川西診療所周辺を「ささえあいの丘」と位置づけ「医療」「福祉」「子育て」「住環境」の機能を集約する中で、社会福祉協議会についても検討する。

請願

保育料完全無償化にかける請願

請願者 堀内浩太郎

紹介議員 高橋 輝行

令和5年第4回川西町定例会において、委員会に付託され継続審査となっていた請願で、今回の審査で保育料をすべての所得階層世帯を無償化することは願意妥当とし、無償化の財源として過疎債ソフト事業を活用することには趣旨に沿い難いと不採択した。

(一部採択で全員賛成)

職告 辞勧

川西まちなかテラスに関する町民の意見反映についての請願

請願者

川西町にぎわいづくり検討委員会有志の会

代表 佐藤 千恵美

紹介議員 鈴木 孝之

町民から構成される川西町にぎわいづくり検討委員会の意見が適切に反映されていないと感じる、検討委員会の意見を尊重し適切に反映していただきたい。

(審議未了につき継続審議)

正算 補予

高橋輝行議員に3回目の辞職勧告が提出された。

これまでに2度にわたる問責決議、議員辞職勧告を全会一致で可決したが、その責任は

いまだ果たされていない。川西町議会に対する町民の信頼を著しく失墜させた責任は重く、断じて許されるものではない、再度、川西町議会議員を辞職する勧告が提出された。

提出者 遠藤明子

賛成者 橋本欣一

寒河江寿樹 神村建二

吉村 徹 鈴木幸廣

鈴木孝之

全員賛成により可決

時會 臨議

国の補正予算が決定したことに伴い、令和5年度一般会計補正予算(7号)が提案された。

ため池総合整備(飯坂)事業700万円、ため池総合整備(間坂)事業963万4千円、農業競争力強化基

盤整備事業(大塚西部)380万円、水利施設整備事業(上萩野)900万円、農業施設災害復旧事業補助(高山)443万円等

4月早々より工事が進められる。

令和6年度補正予算で、川西町議会議員一名が欠員したので、これにかかる補欠選挙費529万1千円を追加補正した。

全員賛成により可決

2月1日に令和5年度川西町一般会計補正予算(第6号)が提案され、住民税均等割のみ課税世帯に対する物価高騰対策臨時特別給付金支給事業として一世帯あたり、10万円を給付する。補正額440万円。

子育て世帯物価高騰対策臨時特別給付金支給事業で、住民税非課税と均等割課税を合わせた世帯のこどもが対象で一人5万円を給付する。補正額2364万円。

全員賛成により可決



農業施設整備(上萩野) = 送水管工事

次は委員会レポート

委員会 レポート

中心市街地の 状況調査へ

総務文教常任委員会

まちづくりを考える



中心市街地の調査 = 第1分庁舎周辺

うえで、中心市街地にある公共施設は重要なポイントとなる。現在、ほとんどの公共施設が老朽化しており更新が求められている。人口減少・少子高齢化が進む中、中心市街地として人の流れ、規模、立地条件・効率化を考察し、さらに複合化や除却などを検討

しなければならぬ。現状を把握し、中心市街地の地域性を考慮しながら、よりよいまちづくりのために現地調査をした。

政策提言 検証・評価 産業厚生常任委員会

政策提言を行ってから当局の回答受け、1年後に進捗状況の聴き取り調査を行い、それぞれに評価を行った。政策内容によっては、短期で成果の上がるものは少なく全体的に評価は低いですが、確実に進められている。

- 1 中心市街地拠点施設付近
- ① 川西消防署
- ② 旧役場第一庁舎
- ③ 川西町商工会
- 2 川西町診療所付近
- ① 川西診療所
- ② 小松保育所

議長交際費(議会活性化の一環として公開)

令和5年10月から令和6年3月まで

月	件数	金額	内容
10月	2	23,500	全国川西会議交流会ほか
11月	3	36,500	置賜広域行政事務組合懇談会ほか
12月	1	5,000	香典
1月	3	16,000	防災功労者内閣総理大臣表彰祝賀会ほか
月	件数	金額	内容
2月	1	10,000	川西町建設業協会意見交換会
3月	2	8,000	川西町認定農業者の全体会ほか
下半期合計		99,000	

広報モニターから

ひとこと④

大塚 森谷 千春さん



子育てのしやすい町に大塚地区ではメデイカルタウンが整備され日常生活が便利になり、梨郷道路が開通したことにより交通量の増加で地域変化を実感して

います。私は現在5歳と2歳の子育てをしています。日々仕事と子育ての両立の難しさを感じています。家族のサポートに助けられていますが、休日や夜の勤務はできず、町内に預けられる施設があればな...と思うことがあります。

そのような施設があればさまざまな職業の子育て世代の移住にもつながるのではないかと感じます。また、子どもを安心して遊ばせられる公園などの施設が少ないので、思いっきり体を使ったのびのびと遊ぶことのできるような大型遊具のある公園も造ってもらいたいです。活気があり子育てのしやすい町になるよう頑張ってもらいたいと期待しています。

いいね！かわにし 街かどインタビュー



須貝 紀子さん(米沢市) **びっずはうす**

毎回、盛り上がるマルシェで、川西町の方々に会えるのを楽しみにしています。出会う人みなさんが温かく話しかけてくれますね。いつも楽しいイベントだと思います。



小浦 祥子さん(飯豊町)

友だちが出店しているので、ママ友みんなで応援に来ました。いろいろな手作りのお店があって楽しいです。ゆつくりお茶を飲みながら会話を楽しめる場所があればいいですね。



高橋 裕子さん(川西町)

人と人が行きかう交流の場から、人づくりが始まると思います。積極的に外に飛び出すことで出会いや気がつくことがたくさんあるので、地域の方など、外に飛び出してほしいですね。



高橋恵美子さん(川西町) 須貝 節子さん(川西町) 山田多美子さん(川西町) 八嶋 清美さん(飯豊町)

イベントに合わせて見に来ました。近況報告を兼ねておしゃべりを楽しんでいます。子どもの遊び場がほしいですね。新たな施設で、カルチャークラス等があれば参加したいです。



御田 修さん・晴日君 麻友里ちゃん親子(川西町)

町内には遊び場がないので、町外で子どもを遊ばせています。若者に対して支援が必要だと思う。(修) 美女木の空き地に遊具(ぶらんこ)がほしい。(晴日)



遠藤 夢芽ちゃん 清井 結月ちゃん(南陽市)

おしゃべりに興味があるので、イベントが楽しい。タイヤ飛びができるようになります。(夢芽) 逆上がりと算数ができるようにしたい。(結月)



森谷 嘉嗣さん(米沢市)

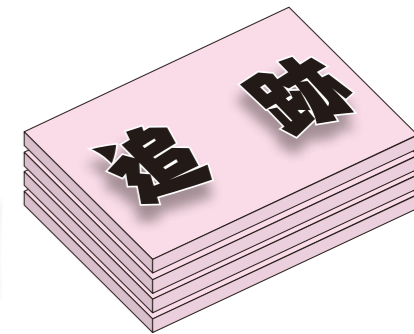
知人が出店しているので応援に来ました。隣町同士で、人口減少が気になります。共に繁榮していければいいですね。道路が整備されたことで、交通がよくなったことで米沢川西間がより身近に感じます。



浜田 修さん(川西町)

主催者側から一言。「春待ち市」は春を待ちわびる人々の心がほっこりするようになり付けたものです。マルシェは、手作りの品物売り手と買い手が言葉や商品を介して、品物に知恵や気持ちをもっている作品を売買し合うもの。見守る側として温かな気分がささります。

みなさんから頂いた要望については、今後の議会活動に生かします。3月16日(土)・17日(日)フレンドリープラザで「春待ち市」が行われ、来場された皆さんに直撃インタビューを行った。



川西町民総合体育館耐震工事完了

平成23年3月11日東日本大震災以降、有事の際に避難所となる公共施設等の建造物について耐震化がクローズアップされている。

特に昭和56年5月31日以前の建築物は

町民総合体育館は、昭和55年8月27日に着工し昭和56年7月25日に完成しており、設計などは旧耐震基準によるものだった。

耐震診断については、平成29年5月から11月まで業務委託を行った。その結果、1階および2階は必要な耐震性を有しており耐震補強は不要であったが、3階の南北方向において耐震性が不足しており、耐震補強が必要だった。

また、屋根面ブレースの水平伝達力が不足していると考えられ、耐震補強が必要との内容だった。

旧耐震基準で建築されており、震度5程度の地震には耐えられるものの、それ以上の大地震では倒壊する可能性があり全国的に大地震に備え耐震診断を実施する情勢になった。

以上の結果を踏まえ、公共施設等総合管理計画で耐震補強工事の計画を行うが、情勢の変化により当初計画年度より遅れ、令和5年度に予算措置された。令和5年9月1日に工事請負契約を交し、令和6年3月19日に完成を迎えた。

主な工事内容は

- ・3階ギャラリイ鉄骨ブレース更新8カ所
- ・屋根面ブレース更新28カ所
- ・2階アリーナ既存アルミ格子天井撤去
- ・1階柔剣道場、トレーニング室、児童高齢者室、2階アリーナ既

町民総合体育館の主な料金表

区分	使用料 (1時間あたり)	707-全部	
		707-1/2	707-1/3
1) 入場料金を徴収しないとき	使用者が高校生以下の場合	930円	520円
	高校生以上の場合	1540円	760円
2) 入場料金を徴収するとき	使用者が高校生以下の場合	1540円	-
	高校生以上の場合	2750円	-

入場料金は、使用の際会費などの入場料を受けとること。



アルミ格子天井を取り外し危険回避



耐震工事前のアルミ格子天井

あれから…… どうなった!

表彰

14

年連続入賞

優良賞

第6位

町村議会広報全国コンクール (応募総数300紙) 県でも入賞



優良賞を受賞した第153号

審査員講評

議会広報サポーター

芳野 政明 委員長

編集委員会の取材による「シリーズ広聴

町が大好き」は、県の高校演劇の頂点に立った地元の高校演劇部の皆さん。部活動の苦勞や充実感、学校や町への要望など町民の関心に応えています。新年度予算の特徴や議事公開、「どうなったああの提言」など、議会の機能発揮が伝わります。住民との双方行性や興味引く編集は健在です。

グラフィックデザイナー

長岡 光弘 委員

令和3年度政策提言を検証評価した「どう

なったあの提言」、予算に対する住民の意見を紹介した「新年度に期待・私もひとこと」、政策的な事項を聞いた「町長に聞く」など、積極的に活動する議会が伝わる紙面です。また、住民参加のコンテンツも多く設け、住民とのコミュニケーションを大切にしたい議会が伝わる広報誌です。

エディター

吉村 潔 委員

政策提言の検証評価をはじめ議会の役割・存在感を伝える広報と「シリーズ広聴」など多

世代の住民の声を取材したコンテンツを交え、

読者が関心をもつ紙面に仕上げられています。見

出し、写真を見ても、オーソドックスな中に確かな経験値を感じます。今後も、新しいコンテンツや切り口を先導して頂きたい。

全国町村議会議長会 表彰 (特別表彰)

3月1日議会議長会定例会初日、鈴木幸廣議員(堀金)が山形県町村議会議長会副会長や置賜地方町村議会議長会会長などを歴任した功績により、特別表彰を受け、賞状と記念品の伝達が行われました。誠にめでとうございます。

これからのさらなるご活躍を、ご期待申し上げます。

3月23日に玉庭小学校が百二十年の歴史に幕を閉じ、4月から小松小学校へ通学することになった。

新しい気持ちでいつまでもみんな仲よく学校生活を楽しんでほしい。

表紙の写真



いつもなかよし

4月8日、町内小学校の入学式が行われた。この日は入学を祝うような快晴となり、暖かい日差しに包まれ、入学した児童、保護者とも喜びにあふれていた。

町民の声

安全に通れる 通学路の整備を



◆ プロフィール ◆

ひらま ゆいさん
平間 唯さん

川西町大字上小松
家族は、夫と子ども3人、
義父母の7人家族
高畠町出身
趣味 食べ歩き、料理づくり

小松地区にお住いの
平間唯さんから川西
町についてお話を
聞きました。

川西町にきて

高畠町から川西町に
きて8年になります。

実家は果樹農家で、主
にぶどうを栽培してい
ます。ご縁があり、稲
作や酪農を営む農家に
嫁いできました。当初
は、目に映るもの全て
が新鮮で、毎日楽しく、
今も変わらず元気に生
活しています。

仕事や子育て生活 全般で思うことは

夫とは、農業を通し
た友人の紹介で出会
いました。農業を生業と
する仲間との熱い語ら
いや、家業を継いで一
生懸命に家庭を支える
姿に、自然と一緒に頑
張りたいと思いました。
これまで、米沢市に
ある介護施設で調理職
員を12年間勤め、今年



おめかしでゴキゲン 卒園式

生活していて不向き などを感じることは

3月末で退職し、4月
から家業の仕事を手伝
うことにしています。
この春、長女が小学
一年生となり、私も新
たなスタートを切る予
定です。

西風が強い所で、冬 季の吹雪の日などは視 界が悪く怖いと感じま す。その他は、近所の 方々は気さくに話しか けてくれ、とても温か い人ばかりです。

家の前の国道287
号は、道幅も狭く自動
車の交通量もあり、危
険と感じます。また、
小学校への登校では、

町に対し要望があれば お聞かせください

近くのスーパー前が集
合場所のため、大人が
現地まで送り、そこか
ら通学班登校をしてい
ます。

また、近くに屋内遊 戯施設があればいいと 思います。役場跡地に できる「川西まちなか テラス」が、親子同士 や友だちが集える居場 所になることを期待し ています。

そして、農業の町な
ので、子どもの時から
農産物に興味を持てる
ように、体験型学習を
積極的に行ったらいい
と思います。

編集の後で

▼委員が欠員になりま
したので、補充の意で
復帰しました▼昨年度
の議会報が町村議会広
報全国コンクールで第
6位入賞をはたし、連
続14年表彰の栄誉を
いただきました▼町民に
議会の活動内容をわか
りやすく、的確にお知
らせする事を旨として、
より良い議会報づくり
を今後も続けていきま
す。

(つかさ)

- 発行責任者 井上 晃一
- 委員長 橋本 欣一
- 副委員長 鈴木 幸廣
- 委員 伊藤 進
- 同 寒河江 司
- 同 遠藤 明子
- 同 寒河江寿樹
- アドバイザー(文章) 佐々木賢一
- アドバイザー(写真) 山田 順一
- 齋藤 文夫